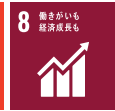


人権

特に関係するゴール

5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう
8. 働きがいも経済成長も



▶「人権」に関する取り組みの詳細 <https://www.westjr.co.jp/company/action/humanrights/>

重点取り組み

- 多様化・複雑化する人権課題への的確な対応
- 日々の活動に「人権の視点」を組み込む仕組みの整備・運用

JR西日本グループ人権基本方針

当社グループでは、これまでもさまざまな人権課題に取り組んできましたが、社会情勢の変化に伴い人権に関する認識が大きく変化する中で、LGBTQや外国人など、世の中における人権課題は多様化、複雑化しています。お客様や社員など数多くのステークホルダーとかかわって事業を営む私たちは、人権に関する意識、知識を高め、当社グループの事業活動にかかわるすべての人々の人権を尊重し、多様な価値観を活かした事業活動を行うことが大切です。

これらを実現するために、グループ全体で人権を尊重する事業活動を具体的に推進する指針として、人権に関する国際規範などを踏まえ、2019年4月に「JR西日本グループ人権基本方針」を制定し、方針に基づいた企業活動や人権尊重の取り組みを推進しています。

本方針は、JR西日本グループのすべての役員・社員などに適用するとともに、ステークホルダーに対して本方針をご理解いただくことに努め、ともに人権を尊重していきます。

社員への教育・研修などの実施

人権啓発や多様な視点を養う研修の実施

当社グループのすべての役員・社員などを対象に人権啓発研修を実施しています。また、各職場で指導的立場となる社員(人権啓発推進員など)を対象に、さまざまな人権課題について、正しい理解と認識を深めるための研修を継続的に実施しています。

また、ご高齢のお客様、お怪我をされているお客様、障がいをお持ちのお客様に対する安全・CSに関する知識と意識の向上や接遇レベルの向上を目的にした研修も実施しています。

人権啓発講演会

社員一人ひとりの人権意識を高めることを目的に、社外有

識者を招へいし、人権啓発講演会を開催しています。2020年度は、「職場におけるハラスメント防止」をテーマに全7回実施しました。



人権啓発講演会の様子

「人権標語」の募集

一人ひとりの人権意識向上を目的に「人権標語」を募集しています。2020年度は、グループ全体で5万7千件を超える応募があり、3作品が最優秀賞・優秀賞に選ばれました。

人権デューディリジェンスの推進

当社グループでは、人権侵害事象の未然防止に向けて、各職場で発生しうる具体的な人権侵害リスクを洗い出した上で、潜在的な人権課題を把握し、対応策を検討・実行する人権デューディリジェンスの取り組みを実施しています。

洗い出されたさまざまな人権侵害リスクから、優先課題を選定し、参加型体験教材などによる疑似体験や意見交換などを通じて、参加者に気付きを与え、人権のより深い理解と差別事象の未然防止につなげています。また、すべてのお客様に

安心・快適にご利用いただける商品・サービスの提供、社員が安心して生き生きと働ける職場環境の実現、サプライヤー・地域住民の方々などとの良好な関係の構築に取り組んでいます。

■ 和歌山支社紀伊駅での系統を超えた共助学習

お客様へのお声掛けやお互いに見守り・助け合う「共助」に対する理解を深めることを目的に、事例の説明や介助体験など、駅以外の他系統の社員とともに共助学習を行っています。

